



高島学園

中学校だより【第1号】

令和6年 4月 8日

TEL36-0079 FAX36-8012

【文責 校長 浦島 容子】

待ちに待った令和6年度がスタートしました。全校生徒148名の生き生きと学び、生き生きと行動する姿に心が高まります。学校教育目標「主体性の育成」を目指し、教職員が一体となり感動あふれる教育活動の展開に全力を挙げていきます。どうぞよろしくお願いします。

7年主任	中川 雅文	保健体育	バスケットボール 男子バレーボール	大久保ゆかり	国語・家庭
7年1組	山崎 祐輝	理科	陸上スポーツ	大村 敦世	通級指導
7年2組	海東 美幸	英語	女子バレーボール	伊藤 聖子	養護教諭
おとり2組	押田 英貴	英語	吹奏楽 工作	石塚 優	事務主事
8年主任 おとり1組	北條 景	美術	工作	内藤 孝	初任者指導
8年1組	衆原 雄介	理科	陸上スポーツ ソフトテニス	小川香津子	教育支援員
8年2組	竹内 将太	保健体育	女子バレーボール	グレース・ ナムリンデ	A L T
8年	芦田めぐみ	英語		饗庭 幸栄	用務員
9年主任 1組	岩田 知美	音楽	吹奏楽	山田 祥子	スクールカウンセラー
9年2組	森 敏	社会	バスケットボール	山口 早苗	事務指導員
進路指導	横田 武	数学	男子バレーボール	井澤 倫子	学校司書
教 務	伊崎 一朗	数学・技術	ソフトテニス	中村真奈美	地域学校協働活動推進員
非常勤講師	足立ゆみ子	国語		鈴木 裕治	教 頭
非常勤講師	日置 修司	社会		浦島 容子	校 長
非常勤講師	八田 孝子	家庭			

令和6年度 新風・高島学園

中学校の入学式は午後に行われます。午前中に8、9ねんせいとなった生徒たちが、7年生を迎えるために入学式の準備をしました。会場のみならず、体育館トイレのそうじ、7年教室の装飾など、よくやってくれました。「お疲れさま」という言葉に、「ありがとうございます」と言葉で返答する生徒、笑顔で会釈する生徒、反応様々に、自ら行動する生徒たちの姿に感動しました。本当によくやってくれました。これからの学園を、「勇断～勇気ある決断～」のもと、9年生が創っていきます。令和6年度新しい学園を目指していきます。

「学校運営協議会」

学校運営協議会では、学校の状況を把握し、学校が地域と連携し、効果的な取り組みができるように会議を持っています。コミュニティスクールが開始して8年。年々、学校に足を運んでくださる力が増え、それぞれの方法で、学校にかかわりをもってくださっています。こうして学校の応援団が増え、いろんな活動を通して、子どもの成長を見守ってくださっています。今年度もよろしくお願いします。

○入学式 式辞(抜粋)



令和六年度、新入生のみなさん、そして、ご家族、ご親族の皆様、おめでとうございます。小学校の卒業式には非常に感動をもらいました。一人ひとりの力強い呼びかけ、そして、全員が心を込めて歌った合唱の響きは今も心に残っています。その感動から約二週間、今、しっかりとした姿勢で話を聞く新入生皆さんの態度に、中学生としての自覚と決意を感じます。

40名の皆さんは、今日、高島学園高島中学生となりました。中学三年間は、「自分で創り、自分で切り拓く」という、自分の人生のスタート地点です。心の中から湧き出るやりたいことを大事にし、やるべきことを自分で見つけ、失敗を恐れず、果敢にチャレンジする時です。小学校6年間でつけた力をさらに磨き、自分の夢に大きく近づく三年間にしてくれることを切に願います。

この大切な中学生生活を始めるにあたり、先輩たちの学校生活の一端を紹介します。中学校生活をどのように送るのが見えてくると思います。

8年生です。一年前と、随分、違います。朝はもちろん、どんな時も、笑顔で会釈し、挨拶を交わしてくれると、地域の方から聞きます。学校でもその姿をよく見かけます。

自分が知りたいことや、もっと追求したいこと、これらを中学校では課題といいます。この課題を自分で見つけ、その答えを探すために、自ら調べ、自ら学んでいます。皆さんと共に取り組んだ「マイシティ」も、その後、この高島地域の改革について、さらなる課題を見つけ、探求し、発展させました。その姿に、多くの方が「任せたい」と思われるほど感心されました。一年で、これほどにも力を伸ばしました。

そして、9年生です。高島学園ではグループで学ぶという「学び合い」学習を大切にしています。授業をよく見るのですが、一人ではなく、みんなで課題をやり遂げ、学び合う9年生の姿は学園の見本です。意欲的で、まさに「主体性は実を結ぶ」と言えるほど、自ら取り組むことで力をつけてきています。これだけではありません。9年生の教室はいつも整頓されています。帰りの会が終わると教室を整える人がいるのです。誰かに言われるからするではなく、「良いと思うことを自らする」を様々な場面で実践しています。9年生の中に、将来の目標を見据えていると話す生徒がいます。それに近づくため、勉強やスポーツ、そして、「大事なこと」を身につけようと努力しています。二年間で力をつけ、落ち着いた最上級生となった9年生に今年の学園を任せていきます。

また、中学校では、全生徒自らの行動で、一日のスタートを切っています。朝のチャイムが鳴ると自ら席につき、朝読書を始めます。高島中学校の朝の静けさは、美しい光景です。さらに生徒会活動や学級活動、部活動など、自らが気づき、自ら行動し、自分自身を高める場面が中学校にはたくさんあります。

7年生の皆さんも高島中学生の一人として、先輩たちを目指し、自ら「よいと思うことを、進んで行う」これを日常生活で心がけてみてください。そして、新しい人生のスタート地点を広き大きなものとしてほしいと思います。

高島学園は、子どもたちの「主体性」を育むことを教育目標とし、今年も学園の教職員が一体となり、子どもたちが生き生きと学び、行動し、感動あふれる教育活動の展開を目指して全力を挙げていきます。

保護者の皆様や地域の皆様には、多大な支援を受け、温かなコミュニティスクールを実現していただいておりますが、今年も、より良い子どもたちの成長を目指して共に活動くださいますようお願い申し上げます。

